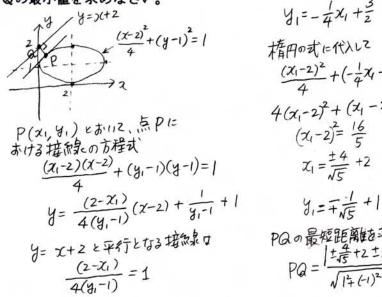
1 「数学 I」の授業で、次の題材を理解させることをねらいとして取り扱う場合の授業展開例を示しなさい。また、その際の指導上の留意点及び評価も書きなさい。

連立1次不等式 
$$\begin{cases} 2x+1 < 6x+5 \\ 7x-2 \le 4x+7 \end{cases}$$
 を解いてみよう。

それぞれの1次7等式の解の範囲を出して、数直線上に言えし、その失通部分が連立の解であることを示す。その際、西端の点が含ま43かどうかチェックする。

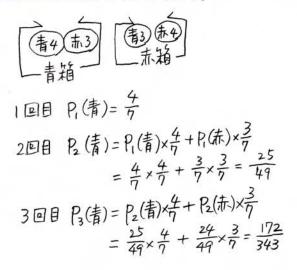
2 曲線  $\frac{(x-2)^2}{4} + (y-1)^2 = 1$  上に点P, 直線 y=x+2上に点Qがあります。このとき、線分



3 nを整数とするとき、 $2n^3+3n^2-5n$ が6の倍数となることを証明しなさい。

与式 
$$P = 2n^3 + 3n^2 - 5n$$
  
 $= n(n-1)(2n+5)$    
①  $n = 2k(kit 整数)$ のとき   
 $P = 2k(2k-1)(4k+5)$    
 $= 2k(2k-1)\{2(2k+1)+3\}$    
 $= 2(2k-1)2k(2k+1)+6k(2k-1)$    
 $= 6\{2m+k(2k-1)\}$    
②  $n = 2k+1$  のとき   
 $P = (2k+1)(2k)(4k+7)$    
 $= 2k(2k+1)\{2(2k-1)+9\}$    
 $= 2(2k-1)2k(2k+1)+18k(2k+1) = 6\{2m+3k(2k+1)\}$    
 $= 2(2k-1)2k(2k+1)+18k(2k+1) = 6\{2m+3k(2k+1)\}$ 

4 青球4個,赤球3個が入っている青箱と、青球3個,赤球4個が入っている赤箱があります。 1回目は青箱から球を1個取り出してもとに戻し、2回目は1回目に取り出された球と同じ色 の箱から球を1個取り出してもとに戻します。それ以降も、同様にして、k回目はk-1回目に 取り出された球と同じ色の箱から1個の球を取り出してもとに戻すこととします。このとき、n 回目に取り出される球が青球である確率を求めなさい。ただし、どの球も箱から取り出される 事象は同様に確からしいとします。



接続の値もが一致お場所が最大品かとなるので、

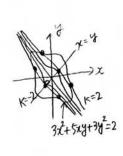
$$n \text{ end } P_{n}(\mathring{\sharp}) = \frac{\frac{7^{n-1}}{2}}{7^{n-1}} \times \frac{4}{7} + \frac{7^{n-1}}{2} \times \frac{3}{7}$$

$$= \frac{1}{7^{n}} \left( 2 \times 7 + 2 + \frac{3}{2} \times 7^{n-1} - \frac{3}{2} \right)$$

$$= \frac{1}{7^{n}} \left( \frac{7}{2} \times 7^{n-1} + \frac{1}{2} \right)$$

$$= \frac{1}{2} \left\{ 1 + \left( \frac{1}{7} \right)^{n} \right\}$$

実数x, y が,  $3x^2 + 5xy + 3y^2 = 2$  を満たすとき,  $x^3 + y^3$  の最大値と最小値を求めなさい。



$$6\chi + 5y + 5\chi \frac{dy}{dx} + 6y \frac{dy}{dx} = 0$$

$$\frac{dy}{dx} = \frac{-6\chi - 5y}{5\chi + 6y} - 0$$

$$\chi^{3} + y^{3} = K\chi dx$$

$$3\chi^{2} + 3y^{2} \frac{dy}{dx} = 0$$

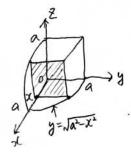
$$\frac{dy}{dx} = -\frac{\chi^{2}}{y^{2}} - 2$$

$$0.25$$

$$\begin{array}{r}
\boxed{1 \otimes 51} \\
\frac{-6x-5y}{5x+6y} = -\frac{2c^2}{y^2}
\end{array}$$

(ii) 
$$5x^2 + 11xy + 5y^2 = 0 \text{ on } x^3$$
  
 $3x^2 + 5xy + 3y^2 = 2 \text{ 上連立} \text{ c} 2$   
 $8xy = -10$   
 $xy = -\frac{\pi}{4}$   $5(x+y)^2 = \frac{\pi}{4}$   $x+y=\pm \frac{1}{2}$   $5(x^2+y^2) = -11x(-\frac{\pi}{4})$ 

- 半径 a の 2 つの直円柱の軸が直交しているときの共通部分の体積を求めなさい。



$$\chi^{2} + y^{2} = \alpha^{2}$$

$$y = \sqrt{\alpha^{2} - x^{2}}$$

$$\nabla = 8 \times \int_{0}^{\alpha} (\sqrt{\alpha^{2} - x^{2}})^{2} dx$$

$$= 8 \left[\alpha^{2} x - \frac{1}{3} x^{3}\right]_{0}^{\alpha}$$

$$= \frac{16}{3} \alpha^{3}$$